

記入要領 [様式 2]教育研究業績書

1. 「教育上の能力に関する事項・年月・概要」について

- (1) 「学生に対する教育方法の実践例」の欄には、**事項名、実施した期間及び 100～200 字程度の概要**を記入してください。
- (2) 「作成した教科書、教材」の欄には、**教材名、作成年月、科目及び 100～200 字程度の概要**を記入してください。

2. 「職務上の実績に関する事項・年月・概要」について

- (1) 「大学運営に関する実績」の欄には、全学、研究科の委員会委員としての活動など、所属組織全体にかかる活動について、**事項名、実施した期間及び 100 字程度の活動概要**について記入してください。
- (2) 「国・地方公共団体の審議会等の活動に関する実績」の欄には、厚生労働省、文部科学省などの国の省庁及び大阪府、大阪市など地方公共団体の審議会等の委員としての活動について、**委員会及び職の名称、委嘱期間及び 100 字程度の活動概要**について記入してください。
- (3) 「地域医師及び住民に対する啓発活動」の欄には、地域医師や住民を対象とした講演会の講師など社会貢献、地域貢献に関する活動について、**事項名、実施年月、及び 100 字程度の活動概要**を記入してください。
- (4) 「特許等」の欄には、取得した特許名、番号、取得年及び 100 字程度の概要を記入してください。
- (5) 「その他職務上の実績にかかる事項・年月・概要」の欄には、(1)～(4)に該当しない職務上の実績のうち、採用予定業務に関連するものがある場合に、その**事項名、年月、及び 100～200 字程度の概要**を記入してください。**学会の運営に関する実績については、この欄に記入**してください。

3. 「研究上の能力に関する事項」について

全ての業績は**年代の古い順**に記入してください。

- (1) 「著書、学術論文、症例報告等」について
 - a. 「発行又は発表の年」の欄には、年号を**西暦**で記入してください。
 - b. 論文は、**学術雑誌、学会機関誌、紀要**等に学術論文として発表したものを記入してください。
 - c. 「著者名」の欄には、**共著者全員**の氏名を執筆順に記入し、**応募者の氏名に下線**を引いてください。欧文の場合は、ラストネーム(姓)をフルで、ファーストネーム(名)とミドルネームはイニシャルで入力してください。姓と名の間にはスペース、名とミドルネームは続けて入力してください。【例】市大 太郎(しだい たろう)さんの場合:Shidai T
 - d. (著書:欧文)、(著書:和文)の「発行所、発表雑誌等の名称」の欄には、**出版社名、総ページ数、担当部分**を記入してください。
 - e. (原著論文:欧文)から(その他の論文等:和文)までの「発行所、発表雑誌等の名称」の欄には、**発表学会誌名、巻、掲載ページ**を記入してください。**号**は記入の必要はありません。
 - f. **学位論文**は論文名の下に、(**博士論文**)または(**修士論文**)と記入し、その下に**授与大学、学位番号**を記入してください。
 - g. **学位指導論文**は、共著の場合は second, last, corresponding author に応募者の記載があるもの、単著の場合は Acknowledgements (謝辞)に応募者の記載があるものを記載し、論文名の下に、(**学位指導論文**)と記入してください。
 - h. 学位指導論文の corresponding author である場合は、応募者の**氏名の左に***を記入してください。
- (2) 「発表」について
 - a. 「発表の年」の欄には、年号を**西暦**で記入してください。
 - b. 「学会等の名称(開催場所)」の欄には、**学会名、回次**と合わせて、国際学会については(**開催都市名、開催国名**)を、国内学会については、(**開催都市名**)を記入してください。
- (3) 「科学研究費補助金の申請状況」について
 - a. 申出から遡り過去 3 年間の日本学術振興会(文部科学省)及び厚生労働省科学研究費補助金について、申請件数、及びそのうち採択された件数を記入してください。
 - b. 申請資格がない場合は、「**申請資格なし**」と記入してください。